

仙台奥羽ロータリークラブ

2024-2025（上原年度）

活動計画書

（2024 年 7 月 1 日より）

目次

1	クラブ資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2	仙台奥羽ロータリークラブ組織図・・・・・・・・	3
3	仙台奥羽ロータリークラブ役員・理事・委員名簿・・・・・・・・	4
4	会長方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
5	幹事方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
6	-1 一般会計予算（2024 年 7 月～2025 年 6 月）・・・・・・・・	8
	-2 特別会計予算（2024 年 7 月～2025 年 6 月）・・・・・・・・	9
7	-1 URUSHI PROJECT・・・・・・・・・・・・・・・・	10
	-2 スサノオ基金・・・・・・・・・・・・・・・・	10
	-3 インターシティミーティング準備・実行委員会・・・・・・・・	10
8	各委員会事業計画・予算・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	1） 会員増強委員会	
	2） ロータリー財団委員会	
	3） クラブ管理運営委員会	
	4） 公共イメージ委員会	
	5） 奉仕プロジェクト委員会	
9	会員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
	1） チャーター会員	
	2） 職業分類	
	3） 会員の移動	
	4） 賛助会員	
	5） 会員の構成	
10	仙台奥羽ロータリークラブ諸細則・・・・・・・・	19
11	仙台奥羽ロータリークラブ法人会員細則・・・・・・・・	24

補遺：仙台奥羽ロータリークラブ定款は標準定款を採用しています。

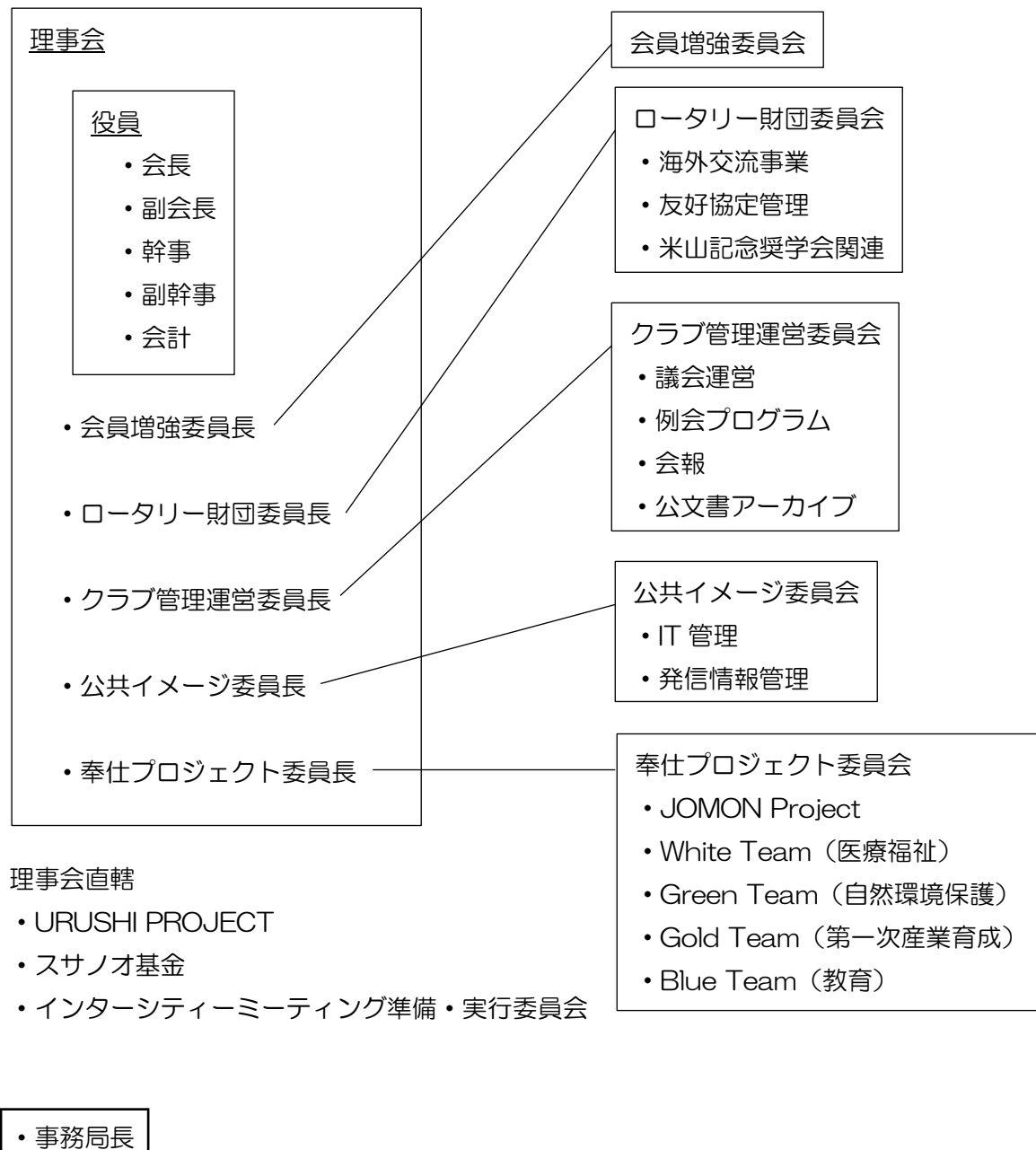
1 クラブ資料

- 1) 創立 2021 年 7 月 1 日
- 2) 例会場 医療法人総志会 モークシャタウンホール
- 3) 例会日時 毎週火曜日 午後 7 時より（第 5 週火曜日を除く）
- 4) 使用言語 日本語または英語
- 5) ホームページ URL <http://so-rc.jp>
- 6) メールアドレス sorc@munakata-cl.jp
- 7) 事務局
〒989-3123 仙台市青葉区下愛子字観音堂 1-1 医療法人総志会内
TEL 022-399-6876
FAX 022-399-6877
事務局員 宗像恵
- 8) 会員（2024 年 7 月 1 日現在）
正会員 26 名
予備会員 0 名
補欠会員 6 名
賛助会員 34 名・6 組
- 9) 褒賞
2022 年
国際ロータリー第 2520 地区 ガバナー賞受賞
・RLI 参加賞
・「My ROTARY」アカウント登録を推進したクラブ
国際ロータリー第 2520 地区 ガバナー特別賞受賞
「新型コロナウイルスワクチン接種促進プロジェクト」

2023 年
国際ロータリー第 2520 地区 ガバナー特別賞受賞
「URUSHI PROJECT」
ワールドポリオデイフォトコンテスト 2023 TRF 委員長賞受賞
「木！（Key） of End Polio」

2024 年
国際ロータリー第 2520 地区 ガバナー特別賞受賞
「大人大学」

2 仙台奥羽ロータリークラブ組織図（2024 年 4 月 23 日承認）



3 仙台奥羽ロータリークラブ役員・理事・委員名簿

役員

会長 上原研一
副会長 菅原宣和
幹事（会長エレクト） 岩渕雄司
筆頭副幹事 鈴木政憲
副幹事 熊谷修・成瀬麻紀・伊藤将・林宙紀
会計 堀裕之

理事

上原研一 菅原宣和 岩渕雄司 堀裕之 熊谷修 成瀬麻紀 伊藤将 林宙紀 鈴木政憲

委員会

- ・インターシティーミーティング準備・実行委員会
委員長 岩渕雄司 副委員長（3名） 菅原宣和・林宙紀・宗像靖彦
- ・会員増強委員会
委員長 熊谷修 副委員長 鈴木利彦
- ・ロータリー財団委員会
委員長 成瀬麻紀 副委員長 香野朋広
- ・クラブ管理運営委員会
委員長 伊藤将 副委員長 宗像靖彦
- ・公共イメージ委員会
委員長 林宙紀 副委員長 田村祐子
- ・奉仕プロジェクト委員会
委員長 鈴木政憲 副委員長 櫻本和夫
JOMON Project
White Team 高橋広（リーダー）・黒澤大輔・奥村滋子
Green Team 櫻本和夫（リーダー）・久世尚志・宗像一子
Gold Team 白坂知啓（リーダー）・佐藤良幸・鈴木壘
Blue Team 田仲智子（リーダー）・櫻田敦彦・佐藤博昭

事務局長 宗像靖彦

4 会長方針

2024-2025 仙台奥羽ロータリークラブ会長 上原研一

【キーマッセージ】

仙台奥羽ロータリークラブは、クラブが結成されて4年目と非常に若いクラブであります。結成された当初から、仙台奥羽ロータリークラブは3つの柱（自然環境保護・第一次産業育成・教育）を据えて活動を行っております。これら3つの柱の具体的な活動として、（自然環境・第一次産業育成）の部分で「URUSHI PROJECT」、「Camino de Banzan」、（教育）の部分で「大人の大学」を中心として活動しておりました。2024-2025年度からはプロジェクトの再編成を行い、新たに「JOMON Project」がスタート致します。これらの活動は非常にインパクトのある活動であり、また1-2年で結論が出ない10年単位の活動と考えております。2024-2025年度も「3つの柱」を次の年度に伝えるべく、活動の軸にしたいと考えております。

例会はハイブリット形式の為、活動が9.9割、会食が0.1割の頻度で、従って会費が非常に安いと言うのも特徴的です。これは、いろいろな方が参加し易いと言うメリットがあります。今後も、ハイブリット形式での例会を行ってまいります。幅広い方々の御参加をお待ちしております。

先日、研修会に参加させて頂いた時に、印象に残った話が2つ御座いました。1つは伝統と因習の違いでした。伝統とは先人から代々受け継がれていく文化・精神的な考えや様式との事で、因習は古くから伝わる「習慣」や「しきたり」で、現代においては害を及ぼすものとの事。例えば、新人が組織に入ってきた時に、「これは、おかしくないですか？」との発言があった時には、因習化していないか見直すべきとのお話でした。もう一つは「進化」についてで、進化する生物は、強いとか賢いとかでなく、環境に適応できたものが進化したとの話でした。仙台奥羽ロータリークラブは、冒頭で述べました通り、4年目の新しいクラブです。伝統といえるものは御座いませんが、代わりに因習もありません。思い切って社会貢献致しましょう。そして今後も進化していく為に、情報を持ち寄り皆で活動に取り組んでいきましょう。

【会長プロフィール】

・経歴及び職歴

1982年 長崎県立大村高等学校 卒業

1987年 鹿児島大学水産学部海洋資源科学科 卒業

1987年 栄研化学株式会社 入社

2001年 田辺製薬株式会社 転籍

2007 年 田辺三菱製薬株式会社

2023 年 同退職

藤崎エージェンシー入社

・ロータリー歴

2021 年 7 月 仙台奥羽ロータリークラブ入会、同クラブ会員増強委員会副委員長

2022 年 7 月 副幹事

2023 年 7 月 幹事・会長エレクト

5 幹事方針

2024-2025 仙台奥羽ロータリークラブ幹事 岩淵雄司

今年は元旦から能登半島地震、4月には台湾と愛媛での巨大地震が発生し、瞬く間に多くの人の平穏な生活が奪われました。地震以外にも疫病や戦争などの影響で、世界には「支援」を必要としている人が多くおり、ロータリーの一員としてどのような支援ができるのか改めて考えなければならぬと痛感しています。ロータリーのビジョンにある「世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指す」を体現していくことがより大きな支援に繋がると信じて活動していきます。

仙台奥羽ロータリークラブにおいては、幹事として「クラブの強み」を理解し伸ばしていくことで幹事の役割を全うしたいと考えております。

- ・ハイブリッド式例会

- ・「URUSHI PROJECT」

- ・各委員会プロジェクトの「Camino de Banzan」「大人大学」「HEAMOP」

これらの活動は着実に成果を上げつつある当クラブの強みであり、継続し発展させていくことが社会貢献になると確信しています。

今期も「People of Action」の精神でポジティブに、楽しく、行動していきます！
宜しくお願いいたします。

【幹事プロフィール】

- ・経歴及び職歴

2004年 宮城県立泉館山高校 卒業

2008年 東北学院大学経済学部経営学科 卒業

2008年 株式会社ライフアップ 入社

2017年 株式会社いせかん（株式会社ライフアップで買収）代表取締役就任

- ・ロータリー歴

2021年7月 仙台奥羽ロータリークラブ入会 同公共イメージ委員会副委員長

2022年7月 奉仕プロジェクト委員会 Gold Team

2023年7月 会員増強委員会委員長・副幹事・会長ノミニー

6-1 下記一般会計予算案は2024年6月16日総会にて承認されました。

一般会計収入					
	名 目	備考	単価	数	金額(円)
会費	正会員（法人会）		100,000	26	2,600,000
	正会員（G）		60,000	1	60,000
	新会員	後期分計上	50,000	5	250,000
	ビジター			0	0
	賛助会員(団体)		10,000	5	50,000
	新会員		5,000	0	0
	賛助会員(個人)		6,000	34	204,000
	新会員		6,000	0	0
助成金					
その他収入					
寄付金 ※目標					300,000
収入合計					3,464,000 …①
一般会計支出					
	名 目	内訳	R	単 価（\$:円）	数 金額(円)
RI関連への拠出	RI 分担金（年）	35\$×2回=70ドル×人数×R円(為替)	157	\$70	27 296,730
	R財団_基金（年）	3000円×人数_前期、後期		¥6,000	27 162,000
	地区分担金前期・後期（@12800円+特別会計2500円×2）			¥30,600	27 826,200
	米山記念奨学会前期・後期（寄付）			¥2,000	27 54,000
小計					1,338,930 …②
委員会・例会活動費	URUSHIプロジェクト	直接経費			170,000
		借地料他 予備費			230,000
	会員増強委員会	必要時は補正にて支出			0
	RC財団委員会	予算枠			50,000
	クラブ管理運営委員会	必要時は補正にて支出			0
	公共イメージ委員会	Web管理費・新パンフ他			300,000
	奉仕プロジェクト委員会	予算枠+補正にて支出			70,000
小計					820,000 …③
役員運営費	会合参加費等	上限予算枠として			1,000,000
	旅費交通費				
	寄付金等	予算枠として	5000	27	135,000
	その他雑費	上記以外			0
					1,135,000 …④
事務局運営費	名 目	内訳	単 価（\$:円）	数	金額(円)
	備品費	封筒等、名簿、会員章、名刺、事務用品等			70,000
	通信費	切手・郵送費			50,000
	支払手数料	振込手数料			20,000
	慶弔費・交際費	会員への慶弔見舞等			0
	その他雑費	上記以外			10,000
					150,000 …⑤
一般会計支出合計					3,443,930 …⑥=②+③+④+⑤
特別会計支出（基金積立） 第4期分					0 …⑦
一般会計支出及び特別会計支出総計					3,443,930 …⑧=⑥+⑦
単年度収支（見込）					20,070 …①-⑧
(見込み)					
前年度繰越剰余金	1,363,000	次年度繰越		1,383,070	…⑥=①-⑤
前期繰越	1,349,771				

6-2 下記特別会計予算案は2024年6月16日総会にて承認されました。



仙台奥羽ロータリークラブ 第4期 特別会計 年間予算（案）

【期間：2024年7月～2025年6月】

特別会計収入①				
名目	備考	単価	数	金額(円)
基金①	インターシティMTG積立金4期預	6,000	27	162,000
	インターシティMTG積立金(新会員分)	6,000	2	12,000
基金②	スサノオ基金(第3期繰越)	396,000	1	396,000
寄付金等				0
収入合計				570,000 ……①

特別会計支出			
名目	内訳	数	金額(円)
インターシティ ミーティング			
小計			0 ……②

名目	内訳	単価(\$:円)	数	金額(円)
スサノオ基金				
小計				0 ……③

基金①	インターシティMTG	繰越額 (前期より繰越)	141,000
		今期繰入	174,000
		今期支出計	0
		次年度繰越	315,000 ……④

基金②	スサノオ基金繰越額	繰越額	396,000
		今期繰入	0
		今期支出計	0
		次年度繰越	396,000 ……⑤

特別会計次年度繰越合計	792,000 ……⑥=④+⑤
-------------	-----------------

7-1 URUSHI PROJECT：予算額 40 万円 （理事会直轄事業）

当クラブ基幹プロジェクトである URUSHI PROJECT では、今年度、従来の丸森町に加え、仙台市秋保町での植樹の実現を目指します。丸森町での新規植樹（1 回）に加え、新たな土地での植樹に向けた予算を計上します。

植樹については、主に漆の苗木の購入に予算を充当しますが、可能であれば植樹地の周りに簡易柵を設置するところまでを見込みたいと考えます。一方、前年度まで計上していた草刈りに関する費用は、耕作放棄地美化プロジェクトに組み込むこととし、予算計上は秋保町の植樹地整備で想定される 2 回の草刈りのみを計上いたします。

植樹地の確保や維持・管理には、地域住民の皆様との協力体制の構築が必須となります。会員各位のご協力を賜りますよう、宜しくお願いいたします。

<予算内訳>

1) 経費：17 万円

- ・漆苗購入費（新規植樹用）：10 万円（丸森・秋保）
- ・追肥肥料購入費：1 万円×2 か所分（丸森・秋保）
- ・獣類忌避植物苗購入費：5 万円（丸森）

2) 諸費用：23 万円

- ・事業規模拡大予備費：13 万円（使用しなければスサノオ基金へ）
- ・借地関連諸費用：10 万円

7-2 スサノオ基金

- ・事業規模に応じ、理事会承認の下で基金より支出を行う。
- ・日本文化の発信を企図した海外留学支援を行う。

7-3 インターシティーミーティング準備・実行委員会：クラブ内予算は補正対象とする

- ・国際ロータリー第 2520 地区第 7 分区ガバナー補佐の指導下に、2024-25 インターシティーミーティング開催を補助する。
- ・開催日：2025 年 3 月 8 日土曜日
- ・開催場所：メトロポリタンホテル仙台
- ・全会員は直接参加または間接参加にて協力を行う。

8 各委員会事業計画・予算

1) 会員増強委員会：予算額 0 円（補正対応）

- ・当クラブの活動に賛同頂き、志を共に活動頂ける会員の増強を図る。
- ・ガーディアン制度を活用し、正会員 50 名規模のクラブ構成を目標とする。
- ・女性会員の増強をはかる。
- ・賛助会員についても、50 名規模の構成を目標とする。
- ・必要に応じ、クラブパンフレットの増刷や目的別パンフレット等の制作を行う。
- ・公共イメージ委員会と連携し、HP や SNS を活用した積極的なクラブ情報の発信を行い、新規会員の獲得につなげる。

<予算内訳>

パンフレットなどの諸費用

2) ロータリー財団委員会：予算額 5 万円

- ・奉仕プロジェクト委員会(各 Team)と連携し、各種奉仕事業の推進と円滑化を図る
- ・クラブ事業に関する地区補助金申請の検討・実施
- ・事業予算の検証・監督
- ・事業目的と会長方針との整合性の検証・監督
- ・他 RC との友好協定締結関連作業・協定の管理
- ・災害・紛争被害に見舞われた他 RC への支援の検討

<予算内訳>

緊急支援費用

3) クラブ管理運営委員会：予算額 0 円（補正対応）

- ・事務局と連携のもと例会・臨時例会・総会の円滑な運営
- ・会員親睦を深める様々な企画を提案してゆく
- ・卓話（講演）・審議テーマの手配と事前案内
- ・例会議事録、月報などクラブ公式文書の作成
- ・臨時例会の企画・実施

これまで通り毎月第一日曜日は講演を主体とした臨時例会を企画開催する。

また、第 5 火曜日は親睦を目的とした移動例会を企画開催する。

<予算内訳>

講師謝礼

4) 公共イメージ委員会：予算額 30 万円

今年度は、前年度から手掛けている「顔の見えるクラブ」をより充実させることや、各活動の細やかな発信を積極的に行います。また、各活動への一般参加の拡大を念頭に、将来の本格的な広告宣伝活動の実施に向け、試験的な SNS 広告の実施を行います。

<予算内訳>

- ・新規案内チラシの作成 6 万円
新年度の陣容・活動計画を記載した新しいチラシの作成
(既存パンフレットに挟み込むもの) = 300 部見込み
- ・ホームページ維持管理 20 万円
活動実績を含め、HP 上で効果的に情報発信するための更新費用
- ・SNS 広告費用 1 万円×4 回 = 4 万円
- ・Facebook を使用し、試験的な広告掲出を年度内で 4 回程度実施する

5) 奉仕プロジェクト委員会：予算額 7 万円（補正対応）

仙台奥羽ロータリークラブの取り組みである 3 つの柱（自然環境保護・第一次産業育成・教育）とロータリークラブの活動理念（平和の推進・疾病との闘い・水と衛生・母子の健康・教育の支援・地域経済の発展）の中で、日本や世界の状況を鑑み、必要とされることと私たちができること、したいと思うことを照らし合わせ各種取り組みを実行していきたいと思えます。

【JOMON Project】

●耕作放棄地美化事業（定例基幹事業）：補正対応

耕作放棄地の有効活用は、我が国の生産性を向上させるために急務となる課題である。当クラブでは耕作放棄地の有効活用に意欲を示す土地所有者からの依頼に基づき、耕作放棄地の草刈りや整地の手伝いを行っている。一方、Broken Windows Theory に論拠を求めれば、耕作放棄地の存在自体が国力を貶める原因となり得る。この点からも、当クラブでは積極的に耕作放棄地美化に取り組んでいる。

- ・土地所有者の依頼により、土地所有者とともに耕作放棄地の整備を行う。
- ・旧畑地には漆の植樹を勧め、土地所有者とともに維持管理を行う。
- ・旧水田地には薬用植物などの栽培を勧め、販路確保のお手伝いを行う。
- The 野営：野外でのキャンプ・調理・サバイバルなどの探求・体験・普及を行う。
- JOMON ライブラリー：縄文文化を伝える書籍の寄贈、講演などを行う。

<予算内訳>

草刈り機レンタル費用

【Global Climate Pledge】（Green Team）

当クラブは 2021 年 7 月の設立当初より、米国 Newport Beach ロータリークラブが中心となって設立した世界的気候変動対策を実践する環境保護団体と以下の協定（Global Climate Pledge）を締結しております。協定内容に従って Green Team が活動主体を担ってゆきます。当クラブの多くの事業内容は Global Climate Pledge の精神を反映したものです。

Community

- Share this Pledge and get at least one NEW org/group to sign
- Join/Support/Collaborate with a local climate organization (s)
- Support and Advocate for positive climate initiatives
- Provide information to the community regarding climate change
- Partner/support/ collaborate with local sustainable businesses
- As often as possible , be positive and inspirational in your message to others
- Share our existing Sustainability Plan with the public

Team

- Encourage your team to sign the individual global climate pledge
- Establish a Green Team
- Inspire your team to VOTE regularly
- Create a sustainability plan
- Have a fun informational session related to climate for your team
- Include climate statistics in newsletter

Energy

- Perform an energy audit
- Turn down heating and/or turn up air conditioning thermostats to reduce usage
- Utilize fans to cool air
- Utilize Natural light to reduce lighting usage
- Install light sensors or Turn off lights when not in use
- Reduce Vampire energy by unplugging electronics when not in use
- Purchase only energy efficient appliances/electronics
- Install Wind or Solar energy

Waste

- Start a recycling program
- Provide re-useable cups as opposed to disposable
- Start composting food waste
- Commit to go Zero Waste
- Commit to reduce plastic

Transportation

- Provide incentives for team to ride bicycle or walk to work/org
- Set up Ride-Share program
- Allow team to Telecommute at least once a week
- Provide incentives for team to use public transportation
- Utilize more online meetings vs travel/in person meetings
- Maintain Vehicles properly
- Go Electric or Hybrid on any new purchase

【Camino de Banzan】（Green Team）0万円（補正対応）

Camino はスペイン語で「巡礼路」の意味です。仙台西地区に広がる蕃山山稜を巡礼路に見立て、山稜の縦走登山を行います。蕃山には弘法大師が霊場を拓こうと企図したものの、天狗に邪魔をされたため開闢を断念したという逸話が残っています。私たちは、蕃山から山形県山寺の立石寺を結ぶ「巡礼路」を開拓整備して「二口街道」の再現し、人々の往来を増やすことで、仙山エリアの活性化を目指しています。

ひたすら歩くことに集中し、心を感じたことと素直に向き合う時間は、「禅」に通じるものがあると思われます。踏み出す足の一步一步に意識を集中し、呼吸を意識し、風を感じ、山野の美しい花を愛で、虫や小動物の声、せせらぎの音を聴き、大地のにおいを感じ、細やかな自然の営みにふれ、自分の命の尊さに再感動する時間、そのようなひと時を私たちは提供したいと思っています。

- インパクトハイク：健康増進を目的とした登山で、参加者の健康状態、経験を考慮して蕃山山稜を散策します。以下の6ルートが標準ルートとなります。

1. 白滝不動尊→西風蕃山→開山堂
2. 蛇台蕃山→西風蕃山→開山堂

3. 白滝不動尊→西風蕃山→南風蕃山→萱ヶ崎山
4. 蛇台蕃山→西風蕃山→開山堂→南風蕃山→萱ヶ崎山
5. 白滝不動尊→不屈山
6. サイカチ沼周遊

●メンタルヘルスインプクトハイク：引きこもりがちなお子様や落ち込みがちの方々と蕃山開山堂を目指すハイキングです。医師が同伴します。

●チャリティーハイク（10月）：ポリオ根絶を目的とした蕃山山稜の散策で、参加者から参加費（一人あたり1000円）をいただき、全額をロータリー財団のポリオ基金に寄付させていただきます。

●エクスプローラー：蕃山～秋保～秋保大滝～二口峠～山寺（立石寺）のルート開拓・整備を目的とした調査活動です。

<予算内訳>

登山道ロープ舗装・修繕費用

【Healthy Mowing Promotion（HEAMOP）】（Gold Team）7万円

当クラブより秋保野尻地区町内会当該町内会にガーデンシュレッダーを寄贈（2024年9月予定）し、住民所有地より発生する廃木材を利用したウッドチップ生産を促す。生産物（ウッドチップ）を広く市民に提供しガーデニングに役立てることで、腰に負担のかかる草むしりの軽減を促す。ウッドチップ生産を地域活性化の産業へ成長させ地域の活性化ならびにSDGs活動の一助としていく。

<予算内訳> 予定地区補助金除外予算

ガーデンシュレッダー購入及び輸送費用

【大人大学】（Blue Team・White Team）0万円（補正対応）

コンセプトは「新人類進化計画」。日本の高齢者のイメージを一新する世の中を創造したい。イキイキと元気に生き続け、介護は必要でなく、社会にいくらかのアウトプット（仕事やボランティアを通じて社会貢献）ができる人々となっている（新人類）。人生100年時代。50歳以降の人生を進化させるためのきっかけづくりが「大人大学」。テーマは健康、お金、生きがい。

下記のキーワードを包括したオンラインセミナー他に取り組んでいく。

- ・常識にとらわれない

- 専門の枠を超えてつながる、創る
- 共感者をアメンバー的に増やす
- 可能性を信じる
- チャレンジして改善する

<予算内訳>

SNS 広告費用

講師謝礼

予備費

9 会員名簿

1) チャーター会員（23 名）

雨宮悠天・千葉茂男・船渡忠男・林宙紀・堀裕之・伊藤将・色川冬馬・岩渕雄司・
久世尚志・熊谷修・黒澤大輔・香野朋広・三井範寿・宗像靖彦・成瀬麻紀・
沼田孝彦・櫻田敦彦・新森一弘・菅原宣和・鈴木壘・田仲智子・上原研一・
米山卓哉

2) 職業分類（26 名：女性 5 名・男性 21 名）

- 1-1 医術：宗像靖彦（内科）・黒澤大輔（整形外科）・佐藤博昭（歯科）
- 1-2 病院及び医療施設：堀裕之（老人保健）・成瀬麻紀（老人福祉）・
高橋広（訪問看護）
- 1-3 医療従事者：宗像一子（保健師・看護師）
- 1-4 医薬：伊藤将（薬局）・鈴木政憲（医薬品）・白坂知啓（医薬品）
- 1-5 医療器具及び機械：菅原宣和
- 1-6 物理療法：久世尚志（物療）・櫻本和夫（柔道整復師）
- 2-1 印刷及び出版：奥村滋子
- 2-4 宣伝：佐藤良幸
- 6-1 日用品雑貨：岩渕雄司
- 12-2 保険：櫻田敦彦
- 13-1 建設業：鈴木壘
- 14-1 情報、調査サービス：田村祐子
- 14-3 ビジネスサービス：林宙紀
- 14-4 コンサルタント、デザイナー：香野朋広
- 14-8 不動産業：鈴木利彦
- 16-1 スポーツ：田仲智子（フィットネス）・志村雄彦（プロバスケット）
- 17-2 被服工業：熊谷修
- 21-1 総合商業：上原研一

3) 会員の移動

・退会（8 名）

三井範寿（2021 年 8 月 24 日） 千葉茂男（2021 年 9 月 21 日）
雨宮悠天（2021 年 12 月 7 日） 船渡忠男（2021 年 12 月 7 日）
色川冬馬（2022 年 2 月 1 日） 新森一弘（2024 年 6 月 30 日）
岩本日出貴（2024 年 6 月 30 日：補欠会員への区分変更）
米山卓哉（2024 年 6 月 30 日：補欠会員への区分変更）

• 終結（2名）

沼田孝彦（2023年6月27日） 桶谷裕人（2024年4月16日）

• 正会員登録（13名）

佐藤良幸（2021年12月8日）

田村祐子（2021年12月17日）

桶谷裕人（2021年12月21日）

岩本日出貴（2021年12月21日）

志村雄彦（2021年12月24日）

鈴木政憲（2023年7月1日）

佐藤博昭（2023年7月1日）

櫻本和夫（2024年1月1日）

白坂知啓（2024年1月1日）

奥村滋子（2024年7月1日）

宗像一子（2024年7月1日）

鈴木利彦（2024年7月1日：補欠会員からの区分変更）

高橋広（2024年7月1日：補欠会員からの区分変更）

4) 賛助会員（2024年7月1日）

• 個人会員 34名

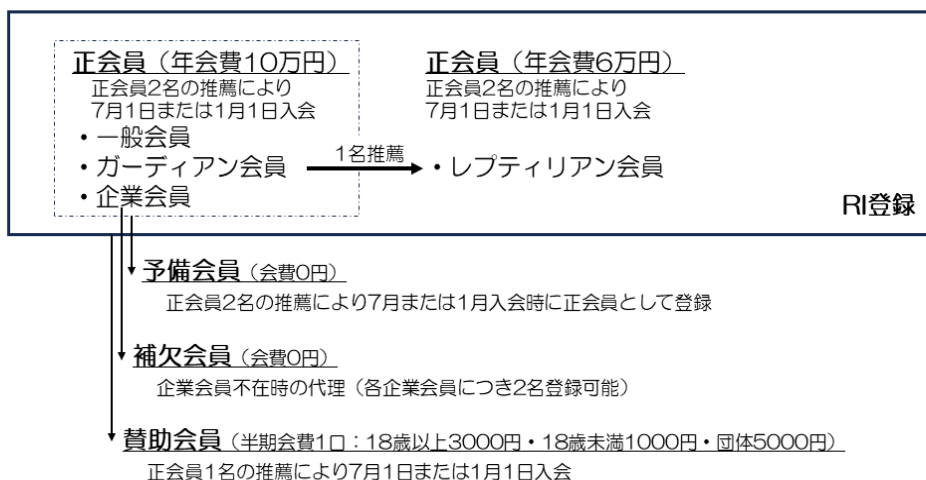
1口 33名

3口 1名

• 団体会員 6組

1口 6組

5) 会員の構成



10 仙台奥羽ロータリークラブ諸細則（令和 3 年 7 月 13 日）

改定 令和 6 年 5 月 21 日

【正会員】

- 1) 入会にあたっては、当クラブ正会員 2 名以上の推薦を必要とする。
- 2) 新入会手続きは 7 月または 1 月とする。
- 3) 正会員が当クラブ外事業にロータリアンとして招聘される場合、当該会員は事務局への事前報告をしなければならない。

【正会員によるガーディアン権限及び制度】（ガーディアン：後見人）

- 1) 年会費 10 万円を支払う正会員は自身が責任を持って支援・指導することを保証することができる 1 名に対してガーディアンとしてクラブ入会を推薦することができる。
- 2) ガーディアンに推薦される会員は正会員として登録される。
- 3) ガーディアンに推薦される会員の入会にあたっては、ガーディアンの他にもう 1 名の年会費 10 万円を支払う正会員の推薦が必要である。
- 4) ガーディアンに推薦される会員はガーディアンの承認の下でのみ正会員資格を保有することができる。
- 5) ガーディアンに推薦される会員の年会費は 6 万円とする。
- 6) ガーディアンに推薦される会員はガーディアンの承認において、ガーディアンを排除することができる。
- 7) ガーディアンを排除した会員は、年会費 10 万円を支払う正会員となる。

【予備会員】

- 1) 正会員登録以前の入会希望者を予備会員とする。
- 2) 予備会員期間中は会費納入免除とする。

【賛助会員】

- 1) 当クラブの活動趣旨に賛同し、活動への参加を希望する市民、団体を賛助会員とする。
- 2) 賛助会員は当クラブ正会員 1 名以上の推薦を必要とする。
- 3) 賛助会員は当クラブ臨時例会、奉仕プロジェクト委員会会議、奉仕プロジェクト委員会内 Team への参加を可能とする。
- 4) 賛助会員は会長の指定する例会に参加をすることができる。
- 5) 賛助会員は当クラブ独自の会員であり、賛助会員個人情報 は当クラブ理事会において厳重に秘匿管理する。

【例会】

- 1) 原則として毎週火曜日 19 時よりハイブリッド開催とする。
- 2) 第 5 火曜日は休会とする。
- 3) 第 1 火曜日または第 2 火曜日例会をクラブ協議会とする。
- 4) 正会員はクラブ事業に関する意見及び提案をクラブフォーラムにおいて表明し、議案としてクラブ協議会に諮ることができる。議案は、クラブ管理運営委員会に提出し、クラブ協議会開催前日までに会員に公知することとする。
- 5) 原則として定期例会後に理事会を開催する。
- 6) 例会のビジター・メイクアップ規定
 - ・参加費は徴収しない
 - ・会場参加またはリモート参加が可能である
 - ・参加希望者は例会開催 48 時間前までにクラブ事務局に電子メールまたは FAX を送付することとする。
- 7) 理事会の定める臨時例会及び会議、奉仕活動への参加をもってクラブ内メイクアップと認める。但し活動に際してはロータリー記章を装着することとする。(2 から 7 に移動)
- 8) 例会のメイクアップについては 1 単位を 1 例会分とし、以下をクラブ内メイクアップ対象とする。
 - ・委員会参加 1 単位
 - ・クラブ事業参加 1 単位 (午前と午後にわたる事業は 2 単位)
 - ・調査活動及び報告 2 単位
 - ・臨時例会参加 1 単位

【臨時例会】

- 1) 正会員を招集対象とする例会以外の会合を、臨時例会と称する。
- 2) 移動例会は臨時例会として扱う。
- 3) 毎月第一日曜日 8 時より、医療法人総志会が主催する「MR オープンカフェ第一部」との共催で講演を主とする臨時例会を開催する。
- 4) 正会員の臨時例会への参加はクラブ内メイクアップ 1 単位と認定する。
- 5) 例会のファシリテーターにあたる会員が担当例会に参加できない場合、臨時例会の開催を理事会に対して要求することができる。

【役員】

- 1) 副幹事も役員に含める。
- 2) 当クラブでは会場監督を置かない。

- 3) 役員はクラブ運営に必要な調査等を会員に依頼することができる。
 - ・依頼内容・調査結果は理事会に報告するものとする。
 - ・調査等を担当した会員は調査に要した時間を、クラブ内メイクアップに充てることができる。

【副幹事】

- 1) 各委員会委員長は副幹事を兼任する。
- 2) 理事会は副幹事から 1 名の筆頭副幹事を指名しなければならない。

【委員会】

- 1) 委員会会議開催は委員長の権限とし、会議参加をもってクラブ内メイクアップに充てることができる。会議議事録を作成し、理事会に提出することとする。
- 2) 会長は、委員会会議開催を委員長に要求することができる。
- 3) 奉仕プロジェクト委員会に以下の 4 部門を設置する
 - ・White Team：医療衛生関連奉仕を目的とした活動を行う。
 - ・Green Team：自然環境保護及び Global Climate Pledge 関連奉仕を目的とした活動を行う。
 - ・Gold Team：第一次産業育成関連奉仕を目的とした活動を行う。
 - ・Blue Team：教育関連奉仕を目的とした活動を行う。
- 4) 奉仕プロジェクト委員会内 4 部門は、それぞれ正会員のチームリーダーが統括する。
- 5) ロータリー財団委員会はロータリー米山記念奨学会関連事業を担当する。
- 6) クラブ管理運営委員会は褒賞に関する実務を担当する。

【役職者権限の代行】

理事等の役職者が役割遂行困難となった場合、権限代行者を以下の通り指定する。

- 1) 会長権限は副会長が代行する。
- 2) 副会長権限は幹事が代行する。
- 3) 幹事権限は筆頭副幹事が代行する。
- 4) 筆頭副幹事権限は理事会で定める副幹事が代行する。
- 5) 委員会委員長権限及び副幹事権限は副委員長が代行する。
- 6) 副委員長権限は事務局長が代行する。
- 7) 会計権限は事務局長が代行する。
- 8) 事務局長権限は理事会で定める正会員が代行する。

【クラブ事務局】

- 1) クラブ事務局はクラブ内総務を担当し、理事会による円滑なクラブ運営を補佐する。

- 2) クラブ事務局長（Secretary General）はクラブ事務局業務全般を統括する。
- 3) クラブ事務局長は会長により 1 名指名され、任期は最長で 3 年とする。
- 4) クラブ事務局長は役員・理事を兼任することはできない。

【会費】

- 1) 正会員の年会費を 10 万円以上とし、10 万円を超える金額をスサノオ基金に組み入れる。
- 2) ガーディアンに推薦された正会員の年会費を 6 万円以上とし、6 万円を超える金額をスサノオ基金に組み入れる。
- 3) 会費は一括、または半期ごとの期日までに半額を支払うものとする。
- 4) 会費より半期あたり 1000 円を米山記念奨学事業協力費として充当する。
- 5) 会費より半期あたり 3000 円をロータリー財団寄付金として充当する。
- 6) 賛助会員半期年会費を以下に規定し、半期ごとの期日までに支払うものとする。
18 歳未満 ー□ 1000 円
18 歳以上 ー□ 3000 円
団体 ー□ 5000 円
- 7) 賛助会員会費は、会員の希望により「目的会費」として奉仕プロジェクト委員会内の個別 Team 予算に組み入れることを可能とする。
- 8) 年度途中でやむを得ず退会する場合、退会者のクラブ負債金は半期あたり 3 万円とする。

【褒賞】

- 1) クラブの発展に著しい貢献をした会員は会長より褒賞を受けることができる。
- 2) 褒賞を受ける会員は例会参加率が 8 割を超える必要がある。
- 3) 褒賞を受ける会員は理事会において決定される。
- 4) 褒賞を受ける会員名は事業年度末に開催される総会にて公知する。

【寄付】

- 1) 当クラブは善意の寄付を受けることができる。
- 2) 当クラブでは海外での災害や国際的大規模災害等に際して、人道支援を行う団体への支援を行う。支援財源は年度末繰越金とし、支援方法等については理事会で決定する。

【基金】

- 1) 基金の名称を「スサノオ基金」とする。
- 2) 予算規模の大きい事業を計画する場合、理事会の承認により年度予算から基金を積

み立てることができる。

- 3) 基金の趣旨への賛同を条件に善意の寄付を基金に充当することができる。
- 4) 基金の執行にあたっては、理事会承認が必要である。

【公式文書】

- 1) 当クラブの公式文書は英文にてアーカイブされることとする。

【附則】

- 1) クラブ備品購入のため、2023 年度・2024 年度に限り、正会員一名あたり年 6000 円（半期 3000 円）を臨時会費として徴収する。

令和 3 年 7 月 13 日 承認
令和 3 年 7 月 20 日 改定
令和 3 年 8 月 3 日 改定
令和 3 年 8 月 10 日 改定
令和 3 年 8 月 17 日 改定
令和 3 年 8 月 31 日 改定
令和 3 年 9 月 14 日 改定
令和 3 年 10 月 26 日 改定
令和 3 年 12 月 28 日 改定
令和 4 年 5 月 10 日 改定
令和 4 年 6 月 7 日 改定
令和 4 年 8 月 9 日 改定
令和 4 年 9 月 6 日 改定
令和 5 年 4 月 18 日 改定
令和 5 年 5 月 9 日 改定
令和 5 年 9 月 12 日 改定
令和 5 年 10 月 10 日 改定
令和 6 年 3 月 19 日 改定
令和 6 年 4 月 16 日 改定
令和 6 年 4 月 23 日 改定
令和 6 年 5 月 7 日 改定
令和 6 年 5 月 21 日 改定

11 仙台奥羽ロータリークラブ法人会員細則（2021 年 7 月 1 日）

企業の社会的責任に対する重要性が高まる中、当クラブは法人会員のオプションを創設し、仕組みの整ったロータリーを通じて、法人は地域社会に還元するためのプロジェクトに参加することができる。

仙台奥羽ロータリークラブは、企業、専門職事務所、行政機関、教育機関、のための法人会員プログラムを設けている。

1. 資格要件。

いかなる企業の従業員も仙台奥羽ロータリークラブの法人会員となる資格を有する。

2. 会員。

クラブ理事会の承認を得た上で、企業は 仙台奥羽ロータリークラブの会員となる従業員を、最大3名まで、代表会員または補欠会員として指定できる。

3. 出席。

クラブへの出席と参加の要件は、いずれの会員によっても満たすことができる。

全会員（代表および補欠）は、当クラブまたは当クラブが決定した他のロータリークラブの例会に出席する資格を有する。

4. 会費・分担金。法人の会費は正会員と同額とする。

但し

① 補欠会員を登録する場合代表者の代理を主とする場合の補欠登録は
会費は不要

② 代表者と同様に会員活動を行う場合は、正会員と同額とする。

但し、ロータリー会合に複数の法人会員が出席する場合、追加会員の食事代は別途支払うことが義務づけられる。

5. RI 登録。

代表会員のみを、クラブの正式な会員として登録する

6. 投票と定足数。

会合全般とクラブの議題において、法人会員は代表のみ投票権を有する。

7. 役職の就任。

法人会員は代表のみ役職に就くことができる。

8. 会員重複の禁止

個人正会員と法人会員の重複はできない。